

ナルク茨木・摂津 「おしどりの会」

567-0885 茨木市東中条町 1-6 あいおいニッセイ同和損保 介護研修センター-3F

Tel 072-620-6088 FAX 072-620-8707 Mail: oshidori-nalc@ktb.biglobe.ne.jp

ホームページ <http://oshidori-ibaraki.com/>

244号



茨木高校授業協力に参加して

阿部紀美代

7月28日、茨木高校一年生の必須科目家庭科の授業支援を行いました。

テーマは「高齢社会を生きる」。コロナ弱者の高齢者を迎えるにあたって随分気を使ってくださり、教壇の両サイドにパーティションを置き、その間に巨大なフィルムを張ってオールカバーをし、さらにマイクの設置という状況でした。

授業中は生徒たちが密を避け、教室全体に間隔をあけて座っているので、前で黒板に書いたり、図・絵を見せると「見えません！」と死角に入っている生徒から声がかかり、前に出て図を見せ説明する。そしてまた急ぎ囲いの中へ戻るといふ何とも忙しい状態でした。

私の演題は「おはなしおばさんとして生きて」です。

昭和40年代、茨木高校出身の評論家大宅壮一氏が「一億総白痴化」と警鐘を鳴らしたのを受け、各地に「親子劇場」が設立されました。私も参加し、言葉の力・生の声を作り出す圧倒的な存在感に感動し「ストーリーリング」をライフワークとしました。図書館・幼稚園・保育所・小学校・老人施設などへ行き語っており、その中でも大切に思っているのが保育所の小さい子供達です。聴く力、共感する力、生きる力を育てること、物語の中に没頭して疑似体験をすることは生きる上で大切な自己肯定力を育むことだと感じているというような話をしました。

さてナルク活動のメイン「時間預託制度」について簡単な図にして説明すると、その主旨・内容を理解し共感してくれました。「人からしてもらって得と思う事よりシンドクてもしてあげる喜びの方が大きい」ということ。ボランティア活動への興味、関心は十分伝わっている感じました。授業の最後の10分は質疑応答、感想文を書く時間でした。



その後感想文を読ませてもらいましたが、入学式も無し、授業が始まったのは6月に入ってからと実に過酷な状況の中で、茨高生としてしっかり育っていることに感動しました。

☆感想文

(1年 3組)

今コロナで人と対面し話すことの大切さを改めて感じ、電話やリモートで会話出来る今の時代だからこそ、人と対面で話せる時間を大切にしたいと思った。

私は小さい頃から愛されて育ってきたんだなと実感し、私もその分色々な人、たくさんの人を愛したいと思いました。

(1年 3組)

言葉の大切さ。言葉で一体化できるという事を知り、言葉の凄さが伝わった。言葉はその場で、何にも道具がいらず、最強の武器だと思った。

絵本や色々なことを通じて、子供時代に自己肯定力を高めるなどとても大切だと知った。ボランティアはお金を媒介するのではなく、ポイント制で人の思いやりでできていると思った。また戦争の語り部が減っている今、みんなもっと話をきくべきだと思った。

(1年5組)

講師：石田あけみ

☆自分を知るということは人に興味を持つこと、人を知るということは自分に興味を持つことであり、人と接するならまず自分を理解することが必要だということが分かり、そのことによって言語の壁をも越えられることを教えてもらい、自分の新しい知識となって新しい体験でした。



(1年8組)

☆高齢社会においては、現役世代の経済的援助ばかりに目が行きがちだが、物理的な支援だけでなく高齢者の精神的な支援も

必要だと気づかされました。健康な高齢者によるボランティアも今まであまり耳にしたことがなかったが、とても良いと思う。相手の心にも自分の心にも傾聴を心がけたい。

(1年2組)

講師：伊藤芙美子

☆ボランティアは人を幸せにして、ボランティアに参加してる側も達成感を味わえるのでいいことしかないんだなと思いました。何か頑張ったり、努力をしたりしていると誰かがみてくれていて、その頑張りを認めてくれる人がいるんだと思いました。人と人との助け合いが大切だということがわかりました。細かい気配りが大切だと思った。



(1年4組)

講師：上田展生

☆お話を聞き「長生きは自分のミステークを返す」という考え方がとても印象に残っています。



仕事を止め、老後生活を送る中で社会に奉仕しようという考えを持って実際に行動することは自分にとってもやりがい、社会にとっても良いことなのでとても素敵だと思いました。また講師のお父さんの戦争体験から、意思を伝えあうための言語のコミュニケーションをとることが大切だと学びました。また、感受性の高い高校生の中の生活で様々なことに挑戦したいと思いました。

(1年6組)

☆高齢社会をささえるには、税金など国の支援だけでは全然たりないので、人々が助け合っていかなければならないと分かった。ボランティア活動をしてみたいと思った。

「ナルク」は色々な活動をしていると知り、自分の地域にも、登下校を見守ってくれる人がいたなと思ひだし、改めて助けられていたと感ずることができた。

(1年1組)

講師：下川尚伸

☆継続することの大切さを改めて学ぶことができました。日々の体力づくり、学習、部活動などの様々な面において、「目標」を定め、それに向かって少しずつ継続していきたいです。

また、高齢化社会において人の健康寿命をのばすことが求められていることを知りました。私達の世代では70歳まで働かなければならない可能性もあるということ、若いうちから健康な体を意識してつくっていくことが必要だと思いました。

(1年7組)

☆高齢化が進む日本で、自分が高齢者になったときに心身ともに健康であることは、とても大切だということがわかりました。小さなことでも継続していれば自分の力になるということに心を留めて、大人になってからも、年老いてからも元気な生活を今から心がけていきたいです。また、特別な能力が無くても、自分のできる範囲で誰かを助けることもできるということに気がきました。小さな助け合いが互いにとって大きな力になるのだと思いました。



私が現在コロナ禍の中で提供活動を行っているのは訪問型サービスB事業のKさんへの支援で昨年11月から参加しています。

不要になった家具を分解し運びだした後で、庭・家回りの除草です。家具の分解は初めての経験でひと昔前の丈夫な衣装ダンス、和ダンス、木製ベッドでした。大きめのトンカチ、スパナ、ドライバーを駆使して分解し、大型ごみとして運び出す。つぶすのも力と工夫が必要で分解したものを2階から100m離れた集積場への運搬が大変でした。コロナが蔓延してからは除草が主ですが感染防止と熱中症防止の両方への対策としてマスクしたり外したり、手洗い、ゲルアルコール持参で過去15年間のボランティア経験にないことばかりです。早く正常な姿になることと同時に支援にご協力頂いている方々の無事を願うばかりです。

(下穂積 上田展生)

行事予定

月	日	時	行事等	会場等
9月	11日(金)	10:30	三役会	研修室
	14日(月)	10:00	運営委員会	研修室
		13:15	〃	
	15日(火)	10:00	おしどりコーラス	中止
		13:30	絵手紙の集い	研修室
	16日(水)	13:30	歌おう会	中止
19日(土)	13:30	アンチエイジングの会	研修室	
20日(日)	10:00	写真展	研修室	
10月	2日(金)	15:00	イオン広場	イオン
	9日(金)	10:30	三役会	研修室
	11日(日)	10:00	歩楽人クラブ	清蓮寺
	12日(月)	13:15	運営・合同委員会	研修室
	14・31日	10:00	パッチワーク	研修室
	20日(火)	13:30	絵手紙の集い	研修室
	22日(木)	13:30	新入会員研修	研修室
	27日(火)	10:00	懇親会(バーベキュー)	万博公園

おしどりコーナー

べそをかき 鍵っ子照らす お月さま
 秋空に 吸い込まれゆく 観覧車
 主原 新井鏡子
 ちゃん付けて呼ばれ戸惑う墓参り
 炎天下 巫女も袴を 短めに
 穂積台 田中洛美
 泣き笑い 色々あった25年
 やめよかな 感謝の笑顔が続けさす
 行方しらず

☆新型コロナウイルスの影響による行事の中止、変更などがあります。確認してください。

☆事務所に各行事の出欠名簿を備えています。出=○欠=×を記入願います。

アンチエイジングの会
 誤嚥性肺炎の予防・口腔ケア教室

9月19日(土) 13:30~ 研修室 定員20人

講師：いえだ歯科医院院長 家田靖丈氏(賛助会員)

歯科衛生士 木下悠子氏

- 内容：・誤嚥と誤嚥性肺炎の違い ・あいうべ体操
- ・パタカラ訓練 ・唾液腺マッサージ
- ・口輪筋表情筋の訓練 ・歯肉マッサージ

申込：9月9日(水)迄

担当：東條

25周年記念写真展 開催

「笑える一枚」「美しかったあの頃」
 等々写真を見ながら語り合いましょう!

9月20日(日) 10:00~15:00

場所：研修室

*コロナ対策(消毒・換気)には十分気を
 付けますが自己管理もお願いします。

・写真の提供有難うございました。

25周年記念行事PR部門

歩楽人クラブからのお誘い

摂津 寺内町を歩く

日時：10月11日(日) 10:00~14:30

集合場所：阪急富田駅 10時

行先：清蓮寺~寿酒造

*箕面拠点の企画に参加です。

申込締切：9月25日(金)

担当：石田・吹



25周年記念懇親会

日時：10月27日(火) 10:00~16:00

場所：万博公園内

内容：バーベキュー

参加費：1000円

申込締切：9月25日(金)

詳細は参加者に連絡します。

25周年記念行事懇親会部門





☆議事・連絡事項など

- ① 8月24日エリア17会議が豊中池田拠点で行われました。
- ② 9月20日(日)当拠点設立25周年記念写真展を開催しますのでご参加ください。(詳細記事参照)
- ③ 新入会員研修会を10月22日に予定しています。
- ④ 9月14日運営委員会は①午前10時～②午後13時15分～で行います。ご都合に合わせてご参加ください。
- ⑤ 11月予定のグリーン作戦は中止となりました。
- ⑥ 茨木西高校家庭科サークルからオンラインによる世代間交流の申し込みがありました。10月30日(金)10名程度の参加予定。
- ⑦ 箕面拠点との合同ハイクが10月11日(日)に予定されています。(詳細記事参照)

☆7月度の活動実績点数

活動区分	当月点数	累計点数	累計達成率	内容
時間預託	385	1070	67.1%	提供活動・事務所当番・所定事務など
奉仕活動	432	1318	36.6%	福祉・環境・拠点活動など
活動全体	817	2388	46.0%	—
無点活動	10	34	—	交流会、同好会活動など
当月累計	827	2422	41.9%	—

・受託事業 : ◎ご一緒:4件23時間、◎日常7件13回、◎サービスB:5件35回。

・預託点利用 : 7件 30点 (累計 56点) 庭の手入れ20点、外出介助4点、医療機関との連絡2点、住宅掃除2点、パソコン指導2点

預託点を使ってみよう! 手続きは簡単 事務所に電話するだけ

日常生活…網戸洗い 窓ガラス拭き 扇風機・換気扇・エアコン掃除 庭の手入れ・水やり
 植木の手入れ 電灯の掃除・電球取り替え 台所・ふろ掃除・リフォーム
 終活用…家の中の片づけ アルバム・本・衣類の整理や処分 大型ごみ出し 棚の整理など

☆8月度の会員異動(太字は活動会員です)

- ・入会者 : 待谷規子・俊彦(下穂積)、新貝豊重(南春日丘)
 - ・退会者 : 吉村耕一郎・寿子(沢良宜西)、吉田由紀(北春日丘) (以上M会員登録)
 吉村久子(摂津東別)、田中良子(穂積台)、
 ご冥福をお祈りいたします。 飯田 徳様(山手台)、梅木二男様(新堂)
- 8月末会員=406人(男性151、女性255)〈参考:2020年3月末会員=411人〉 別途M会員23名

パソコン・デジカメ・タブレットなど 「ITで遊ぼう!」へ来てくださいね。
 9月予定は次の通りです。 9日(水)PM小松、24日(木)PM小松
 尚、ご自宅訪問もOKです。ご希望を担当に相談してください。(1時間1点です)

当拠点の賛助会員(敬称略・五十音順) いつもご支援ご協力ありがとうございます。

- <法人> ・あいおいニッセイ同和損保(株) ・アシスタント(株) 樋口忠明
 ・いえだ歯科医院(家田靖丈)・(社)遠隔援護協会 ・きじ園(田北英紀)
 ・済生会茨木病院 ・じんないケアセンター喜楽(浅野健一)
 ・デイサービスセンター「ドゥライフ茨木」 ・土楽会
- <個人> ・安孫子浩子 ・今井政治(いまい内科ハートクリニック)・元古隆一(北摂建材)
 ・辰見 登 ・玉成佳子(焼き立てパン凜) ・友次恵子 ・長谷川麻水
 ・原田 平 ・宮原正年(郷土料理九州) ・若林三雄(魚庵すし若)

10月号は10月5日(月)9時30分から配布します。配布担当は事務所へ取りに来てください。